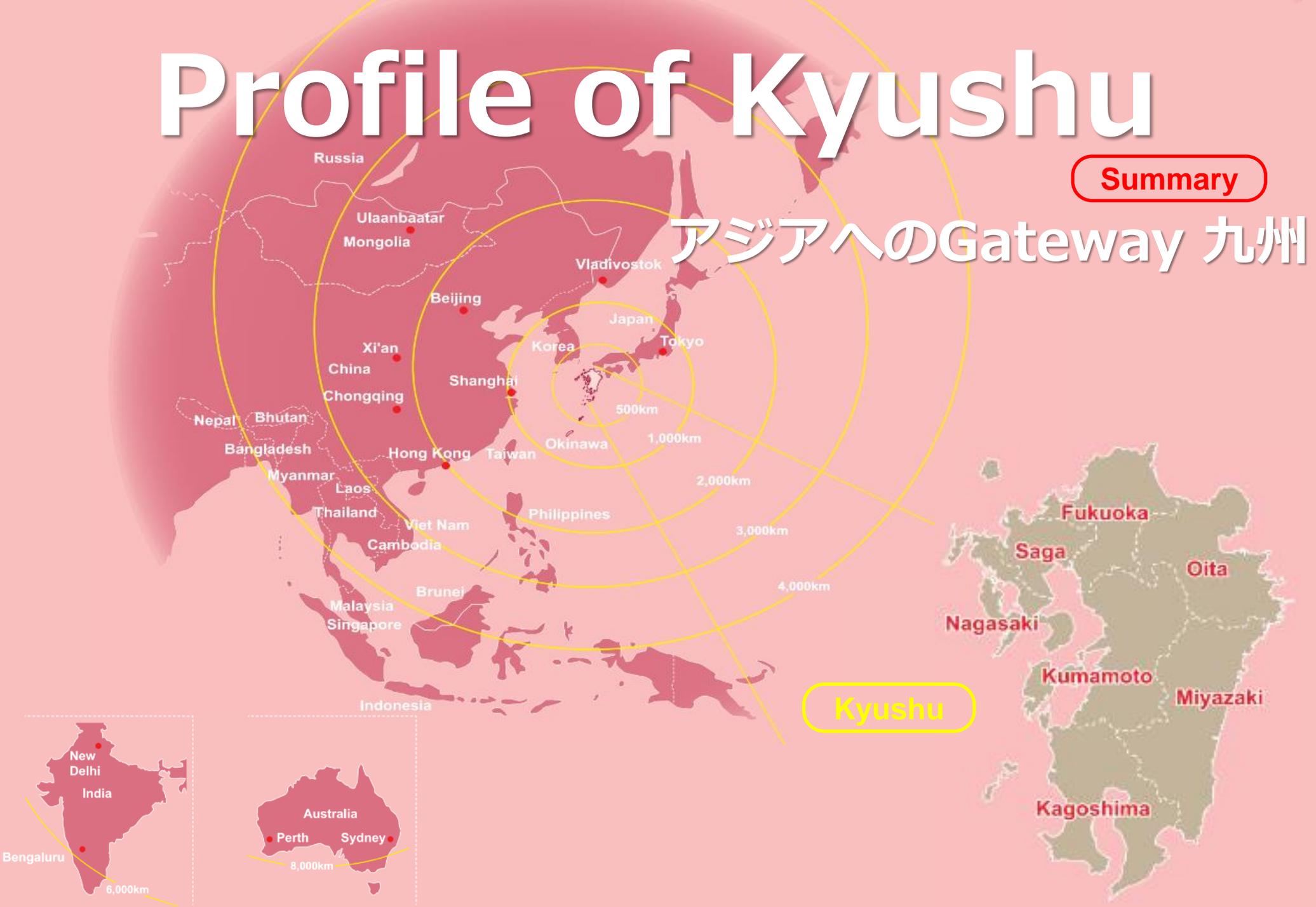


Profile of Kyushu

Summary

アジアへのGateway 九州



Kyushu



ロケーションとアクセス

九州からアジア各国へのアクセスと交通の利便性

- ◆ 九州は、日本の南西部、東アジアの中心に位置し、九州からソウル・上海・東京は、ほぼ同じ距離。
- ◆ アジアへのネットワークも充実。福岡からアジア各国へのフライト時間は東京より約1時間短い。
- ◆ 2023年の福岡空港の乗降客数（国内線+国際線）は、東京の羽田・成田に次いで**全国の空港中3位**、福岡国際空港から福岡市都心部（博多駅）までのアクセス時間は**6分**と、**世界トップクラスの交通の利便性**。
- ◆ 九州各県に空港、港湾、高速道路、鉄道等の各種交通インフラが整備され、九州新幹線により、福岡の博多駅から鹿児島中央駅まで、九州の南北を約1時間20分で縦断できる。

各空港から都心部・アジア各国へのアクセス時間

	福岡空港	熊本空港	成田空港
空港～都心部	6分(博多駅)	45分(熊本駅)	55分(東京駅)
釜山	55分	1時間20分	2時間10分
ソウル	1時間20分	1時間35分	2時間25分
上海	2時間	2時間05分	3時間5分
台北	2時間25分	2時間15分	3時間35分
香港	3時間40分	3時間15分	4時間40分
ハノイ	4時間25分	—	5時間30分
ホーチミンシティ	5時間	—	5時間55分
バンコク	5時間20分	—	6時間30分
シンガポール	6時間	—	6時間55分



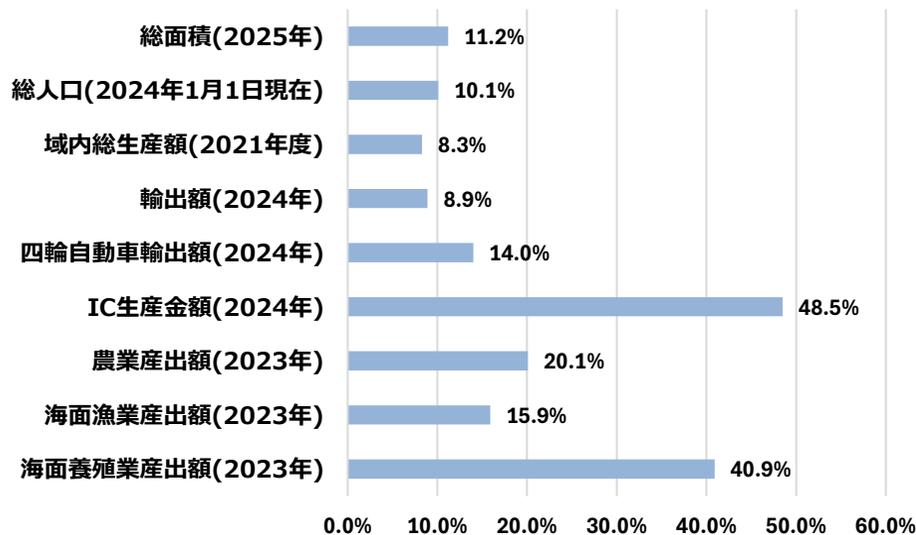
出所：JTBパブリッシング「JTB時刻表」（2025年6月）
福岡空港、阿蘇くまもと空港公式サイト

九州の経済規模

九州エリアで一国並みの経済規模

- ◆ 九州の人口は1,266万人(全国シェア10.1%)、面積やGDPも全国の約10%を占めており、九州の経済規模は「1割経済」と言われている。
- ◆ 九州の域内生産額は、約48兆円、**世界33位のシンガポール、同34位の南アフリカと同等の経済規模。**
- ◆ 温暖な気候、清廉な水、充実したインフラと立地の優位性、高度な技術力などを背景に、長年にわたり、ものづくりの拠点として発展。
- ◆ 特に、九州の主要産業である**自動車産業、半導体関連産業、農林水産業**は、日本の経済を支える重要な分野。

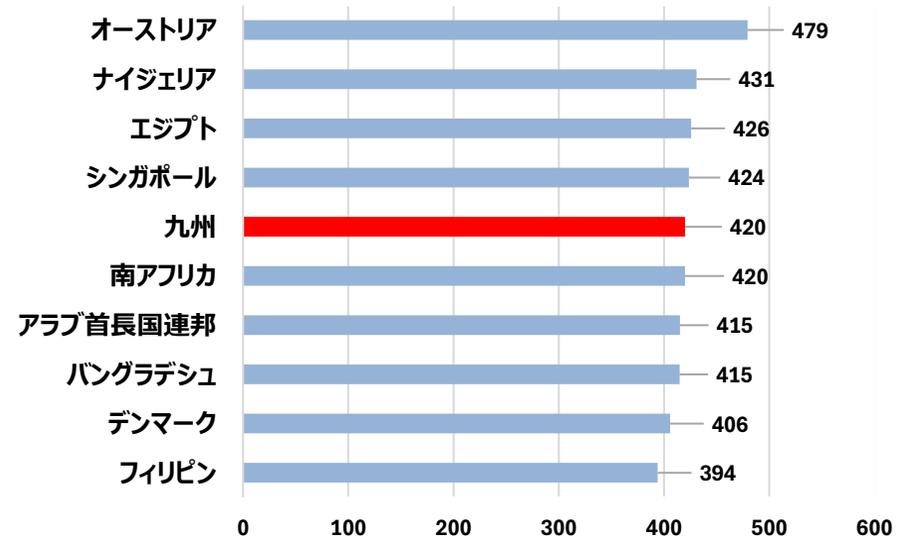
全国に対する九州のシェア



出所：経済産業省「生産動態統計調査」等各省庁公表資料

域内生産の国際比較(2021年度版)

(単位:10億米ドル)



出所：総務省「世界の統計2025」、内閣府「令和3年度県民経済計算」

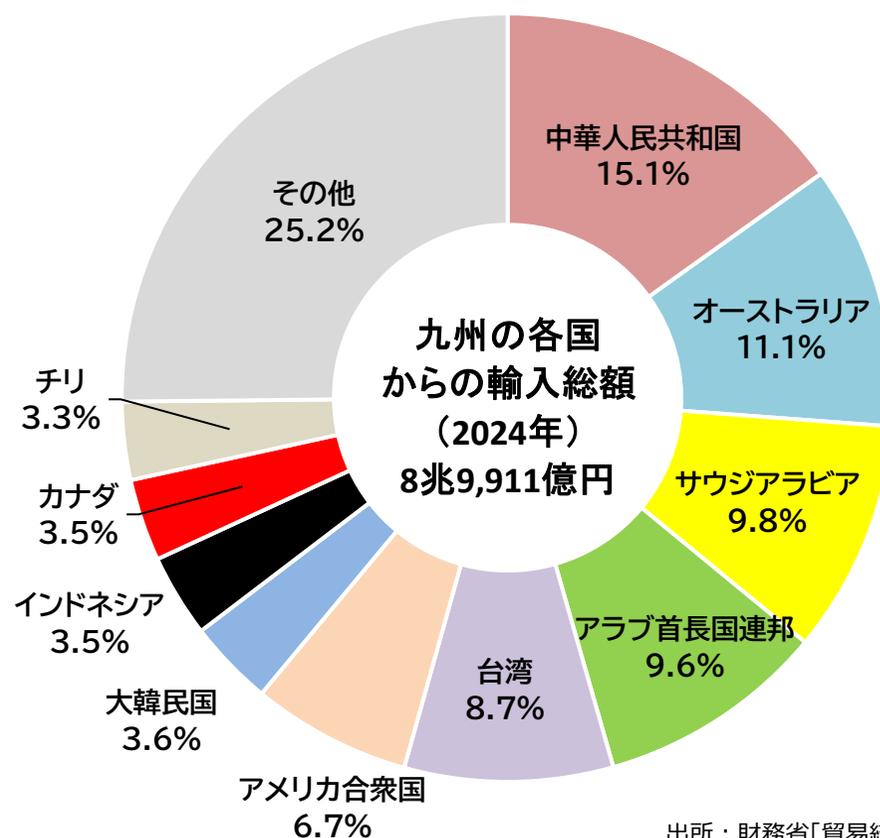
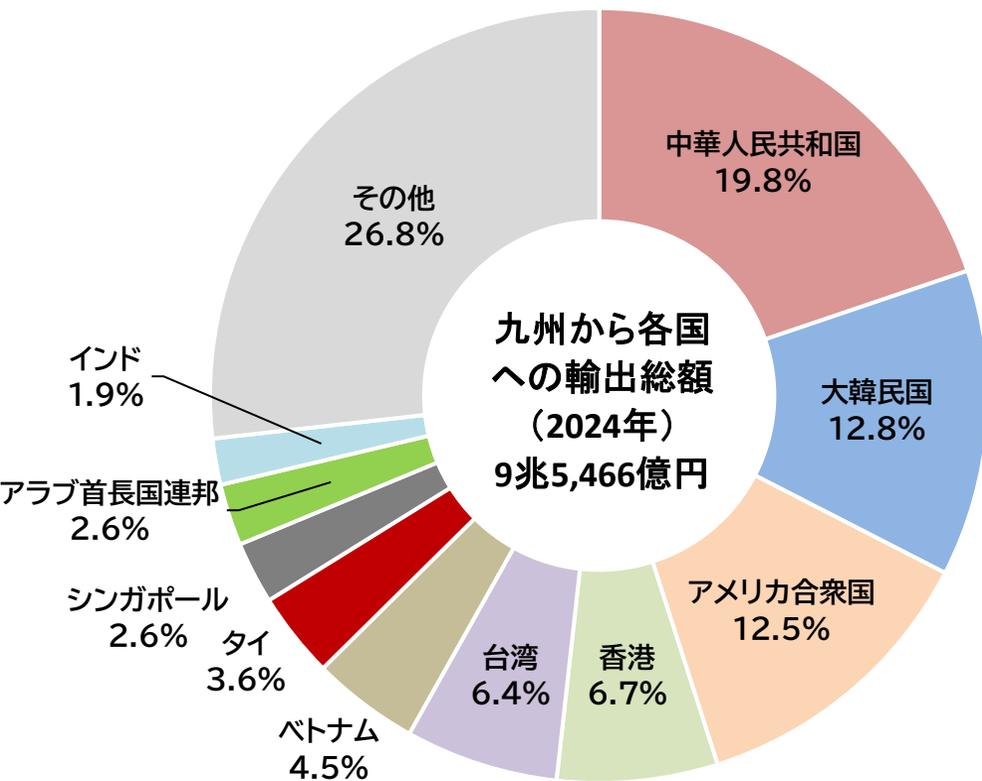
主な貿易相手国・地域

九州の最大貿易相手国は中国

- ◆ 九州の最大の貿易相手国は**中国**で、輸出の19.8%、輸入の15.1%を占める。
- ◆ 2024年の九州の**輸出額は9兆5,466億円(前年比+6.3%)**、**輸入額は8兆9,911億円(前年比+0.9%)**と、輸出額は4年連続で前年を上回り、2年連続輸出超過となった。

九州の輸出相手国・地域

九州の輸入相手国・地域

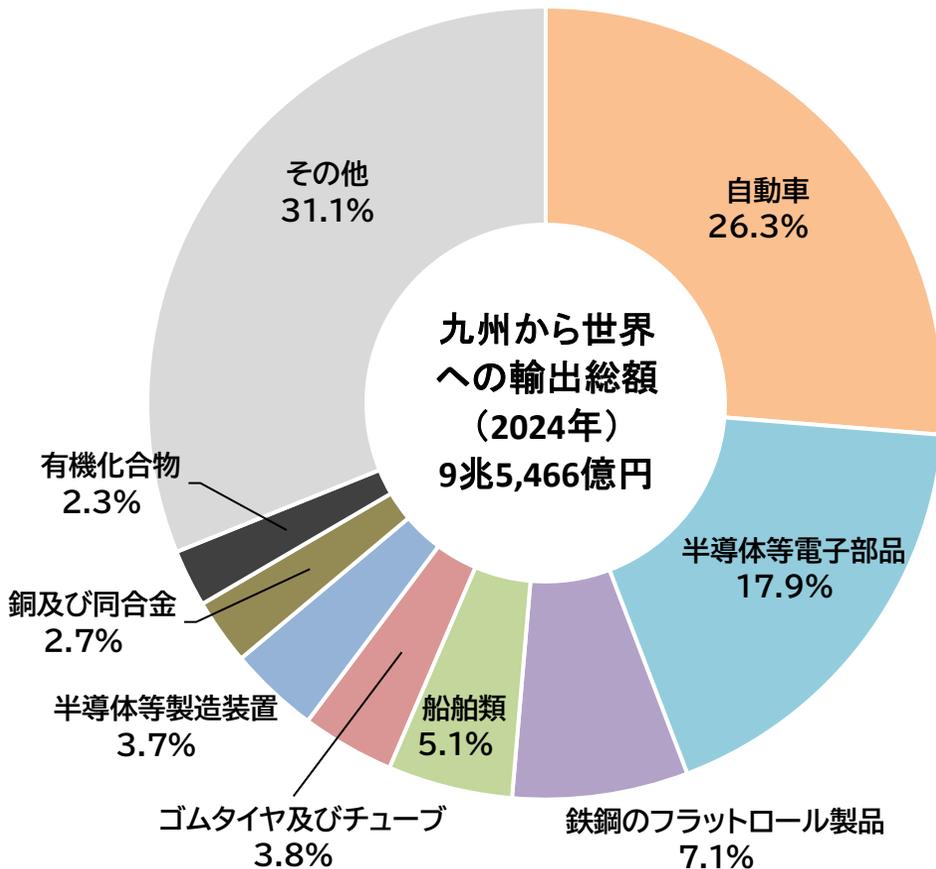


主な貿易品目

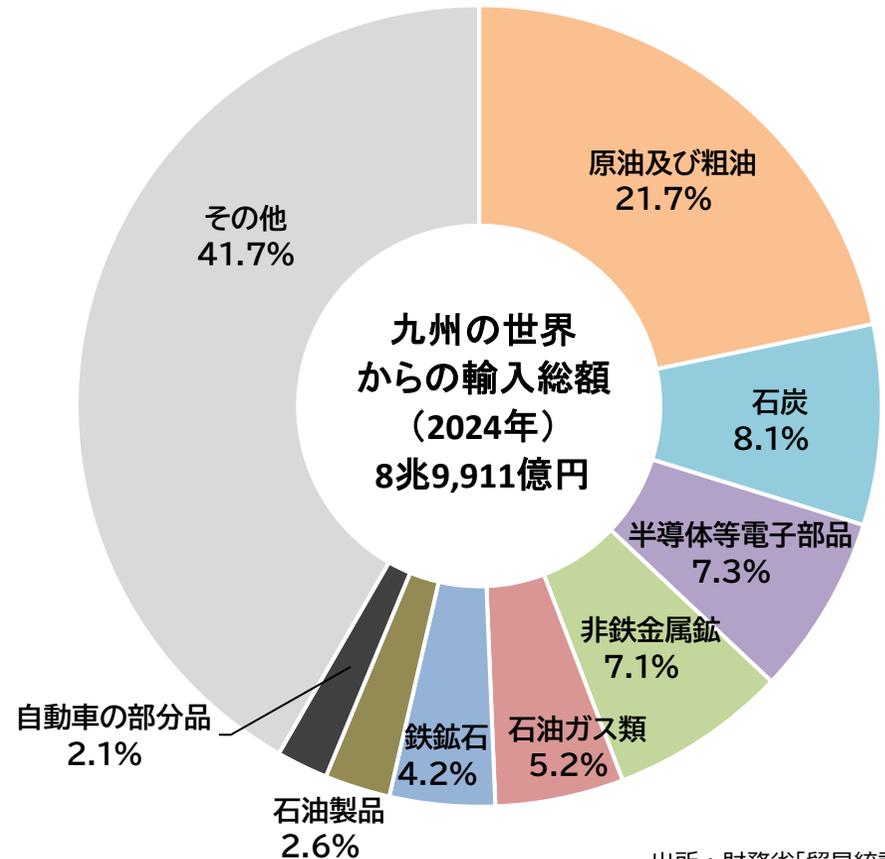
自動車と半導体等電子部品が輸出額の上位を占める

- ◆ 輸出品目は、**自動車**が**26.3%**と最も多く、次いで**半導体等電子部品**、鉄鋼のフラットロール製品と続き、この3品目で全体の半分以上を超える。
- ◆ 輸入品目では、金額の多い順に、原油及び粗油、石炭、半導体等電子部品、非鉄金属鉱、石油ガス類となっており、鉱物性燃料が上位を占める。

九州から世界への輸出品目



九州の世界からの輸入品目

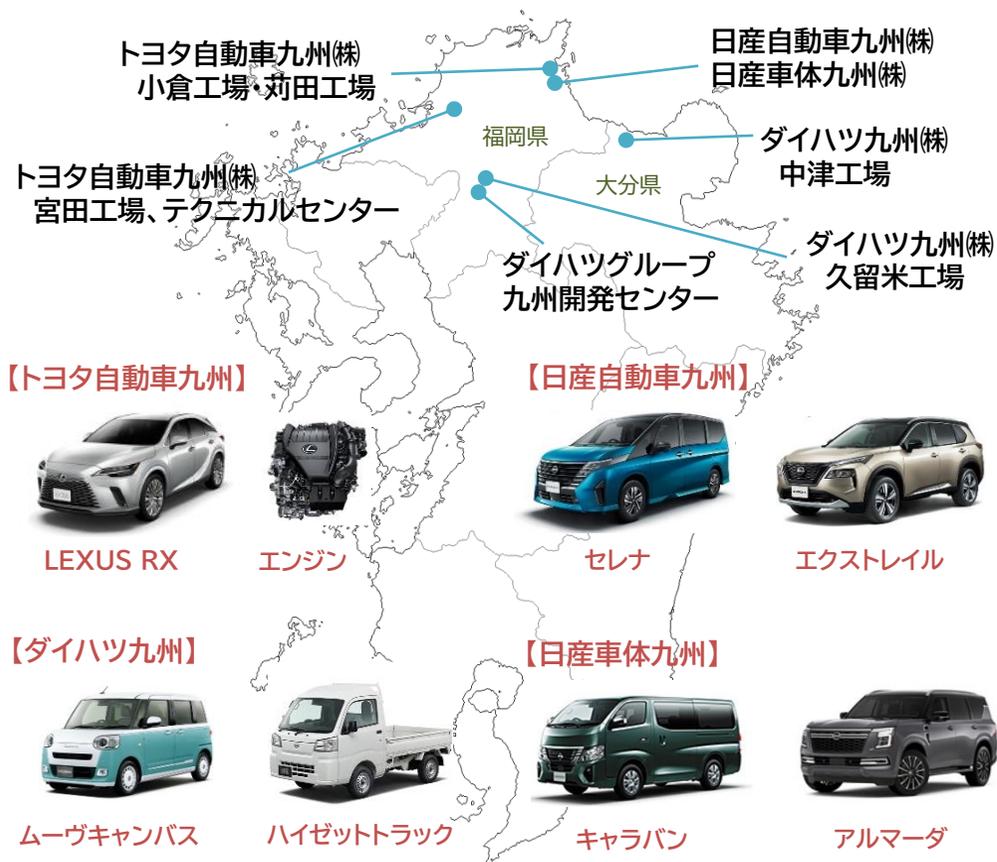


九州の主要産業 —自動車関連産業—

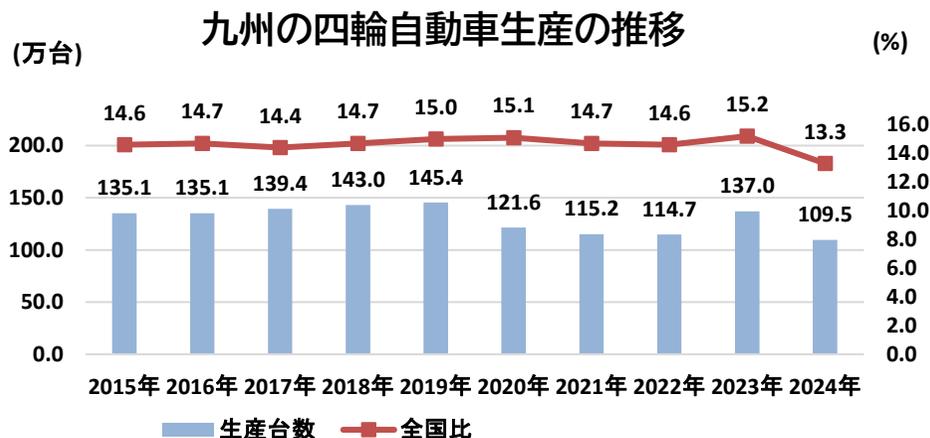
世界有数の自動車生産拠点

- ◆ 九州には、完成車メーカー4社が立地。約154万台/年の自動車生産能力を持つ、世界有数の生産拠点に成長。
- ◆ 自動車部品製造・加工等を担う関連企業の集積が進み、1,000社を超える企業が九州全体でサプライチェーンを構成。
- ◆ 九州エリアは、レクサスやインフィニティなど、高級ブランド車の品質に対応できる技術力を備えており、その生産規模とともに、グローバル戦略の核を占める存在となっている。

完成車メーカーの立地状況と工場一覧



会社名	生産開始	生産能力	生産車種(品目)	
日産自動車九州	1976年12月	53万台	セレナ・エクストレイル・ローグ	
日産車体九州	2009年12月	12万台	パトロール・インフィニティ・エルグランド・キャラバン・アルマーダ	
トヨタ自動車九州	宮田工場	1992年12月	43万台	レクサスES・UX・RX・NX
	苅田工場	2005年12月	44万基	エンジン
	小倉工場	2008年8月	47万基	ハイブリッド部品
ダイハツ九州	大分(中津)工場	2004年11月	46万台	タフト・ミライース・アトレー・ハイゼットトラック・ムーヴキャンパス
	久留米工場	2008年8月	32.4万基	エンジン・トランスミッション部品



九州の主要産業 —半導体関連産業—

主な半導体関連事業所の立地状況

- ◆ 九州地域には、CMOSイメージセンサー、車載用マイコン、パワー半導体、半導体製造装置等で世界有数のシェアを誇る大手企業や、それらの企業を支える中小企業約**1,000社**が集積し、長年にわたり九州経済の成長を牽引。

佐賀県

- ◇(株)SUMCO 九州事業所
【シリコンウエハ】

福岡県

- ◎三菱電機(株) パワーデバイス製作所 福岡工場 【パワー半導体】
- ローム・アポロ(株) 筑後工場 【各種IC】
- 日清紡マイクロデバイス福岡(株) 【各種IC】

長崎県

- ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)
長崎テクノロジーセンター 【CMOSイメージセンサー】
- ◇SUMCO TECHXIV(株) 長崎工場
【シリコンウエハ】

熊本県

- (株)アムコー・テクノロジー・ジャパン 熊本地区
【後工程受託】
- 三菱電機(株) パワーデバイス製作所 熊本工場
【パワー半導体】
- Japan Advanced Semiconductor Manufacturing(株)
【前工程受託】
- ◎ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)
熊本テクノロジーセンター【CMOSイメージセンサー】
- ルネサスセミコンダクタマニュファクチュアリング(株) ■東京エレクトロン九州(株)
熊本川尻工場【LSI、車載向けマイコン】 【半導体製造装置】
- ルネサスエレクトロニクス(株) 錦工場 ■(株)荏原製作所 熊本事業所
【車載向けマイコン】 【半導体製造装置】

◎前後一貫 ○前工程 ●後工程 ◇材料 ■半導体製造装置

出所：九州経済産業局「九州経済の現状」



大分県

- ルネサスエレクトロニクス(株) 大分工場
【車載向けマイコン】
- ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)
大分テクノロジーセンター
【CMOSイメージセンサー】
- (株)ジャパンセミコンダクター
【各種IC】
- (株)アムコー・テクノロジー・ジャパン 臼杵、大分
【後工程受託】

宮崎県

- ◎ラピスセミコンダクタ(株) 宮崎工場
【各種IC】
- ◇SUMCO TECHXIV(株) 宮崎工場
【シリコンウエハ】

鹿児島県

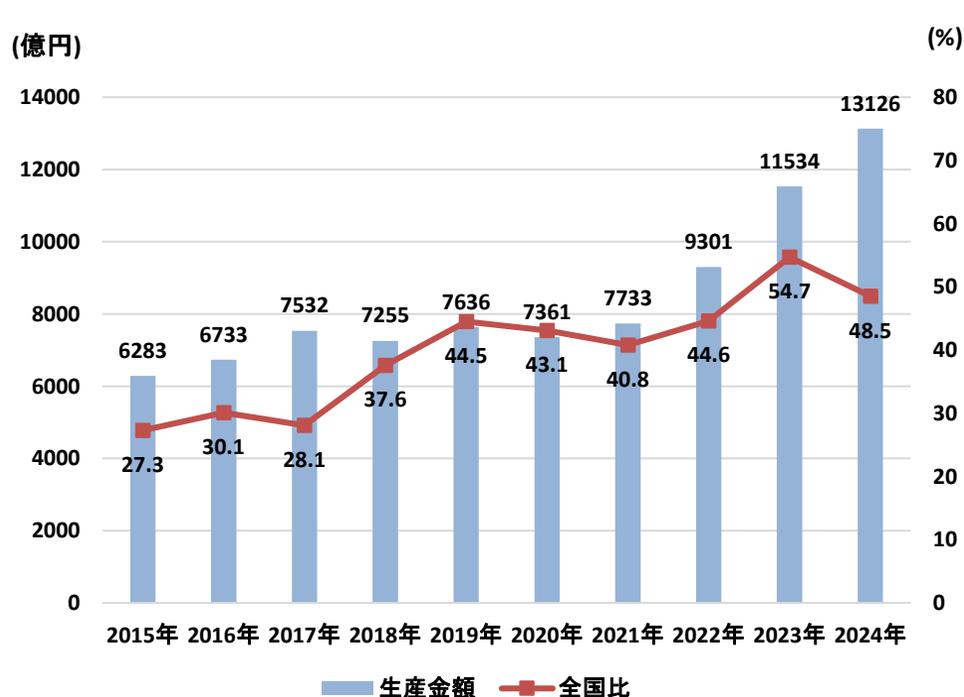
- ◎ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)
鹿児島テクノロジーセンター
【CCDイメージセンサー】
- 京セラ(株) 鹿児島川内工場
【半導体部品等】
- ◎フェニテックセミコンダクター(株) 鹿児島工場
【ファウンダリー】
- 京セラ(株) 鹿児島国分工場・隼人工場
【積層セラミックコンデンサ等】

九州の主要産業 —半導体関連産業—

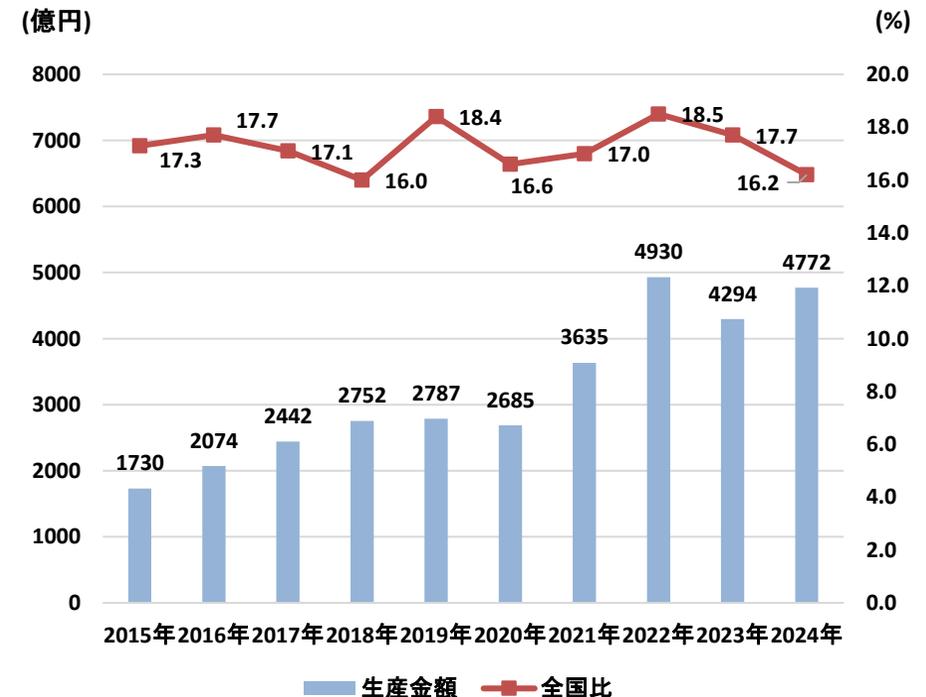
高付加価値の半導体

- ◆ 2021年のJASM（TSMC子会社）の進出表明を一つの契機として、半導体関連企業の進出・設備投資が加速。
- ◆ イメージセンサーなどの高付加価値半導体の生産増加や相次ぐ設備投資等により、生産・輸出の拡大が続いており、集積回路（IC）の生産金額は4年連続で増加。
- ◆ 2024年度のICの生産金額は**1兆3,126億円**で日本の約**50%のシェア**を占める。

九州のIC生産金額・全国シェア



九州の半導体製造装置生産金額・全国シェア



九州の主要産業 —農林水産業—

九州は日本の食料供給基地

- ◆ 九州の2023年農業産出額は約2兆円、日本の20%を占め、漁業産出額(海面)は3,854億円、日本の25.3%を占める。
- ◆ 全国比で、畜産産出額25.2%、海面養殖産出額40.9%、本格焼酎生産量96.7%を占めるのが九州の特徴。
- ◆ 食品の輸出も盛んで、九州の2023年輸出額は1,559億円(前年比+6.5%)。主にブリ・まぐろなどの水産物、牛・豚肉などの畜産物、いちご・かんきつなどの青果物、さつまいもや茶などが、中国・アメリカ等に多く輸出されている。



辛子明太子(福岡県)

呼子のイカ(佐賀県)

長崎ちゃんぽん(長崎県)

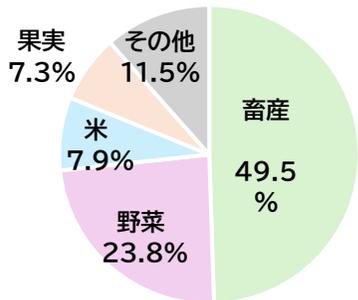
馬肉料理(熊本県)

関さば・関あじ(大分県)

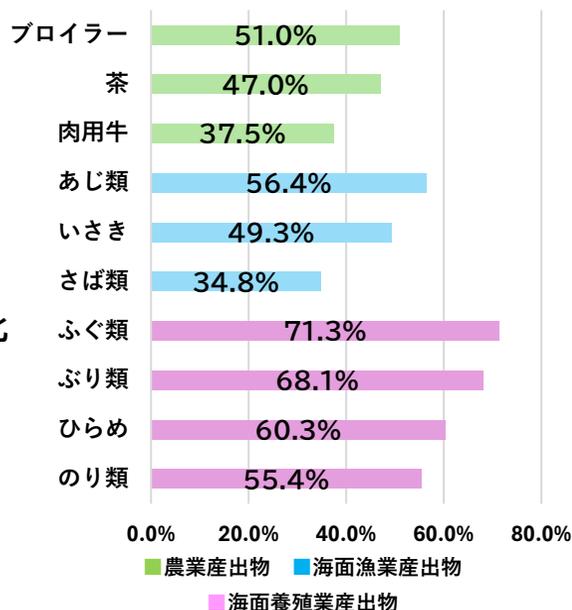
宮崎牛(宮崎県)

黒豚しゃぶ・芋焼酎(鹿児島県)

農業産出額構成比



産出額全国シェア上位の農水産物



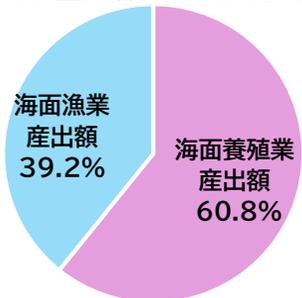
九州の農林水産物輸出額・全国比

品目	輸出額(億円)	全国比
農林水産物	1,559	11.7%
農産物	799	9.0%
加工食品	375	7.4%
畜産品	230	18.1%
穀物等	49	7.8%
野菜・果実等	67	9.9%
その他農産物	76	6.1%
林産物	213	33.4%
水産物	547	14.1%
水産物(調整品除く)	512	17.0%
水産調整品	35	4.0%

九州の農林水産物輸出相手国・地域

順位	輸出先国	輸出額(億円)	全国比
1	中華人民共和国	367	21.8%
2	アメリカ合衆国	254	10.5%
3	台湾	207	12.2%
4	大韓民国	201	22.1%
5	香港	191	8.6%
6	ベトナム	73	8.5%
7	タイ	55	8.8%
8	シンガポール	35	6.3%
9	オーストラリア	26	7.9%
10	フィリピン	22	7.7%

漁業産出額(海面)構成比

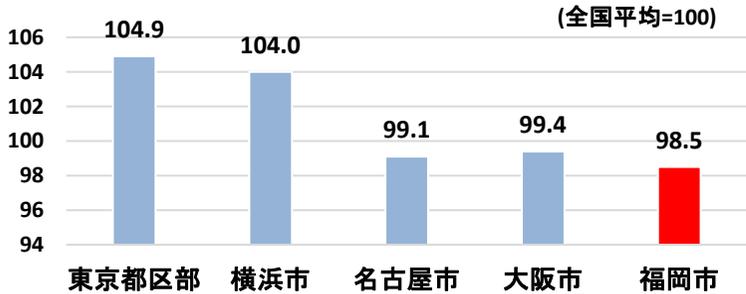


ビジネスコストと人材

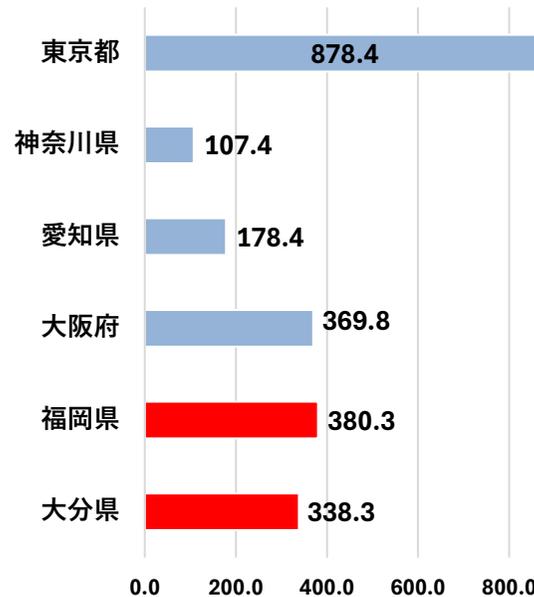
低い物価水準と優秀な人材

- ◆ 九州は、全国の**主要都市の中で最も物価・オフィス賃料が低く**、コストを抑えてのビジネスが可能。
- ◆ 外国企業誘致のための支援制度も九州各県において整備されており、ビジネスを始める際の負担を軽減。
- ◆ 教育機関としては、外国人学生が在学生の半分以上を占める立命館アジア太平洋大学(APU)や、国際的な研究や交流が盛んな九州大学などがあり、**国際的視野と専門的知識・技術**を備えた優秀な人材を輩出している。
- ◆ 特に九州は、工業技術の高度化に対応できる実践的技術者を養成する高等専門学校(高専)が多く、**国立高専の在 student 数は日本の16.5%**を占め、技術者や専門職の人材を確保しやすい環境にある。

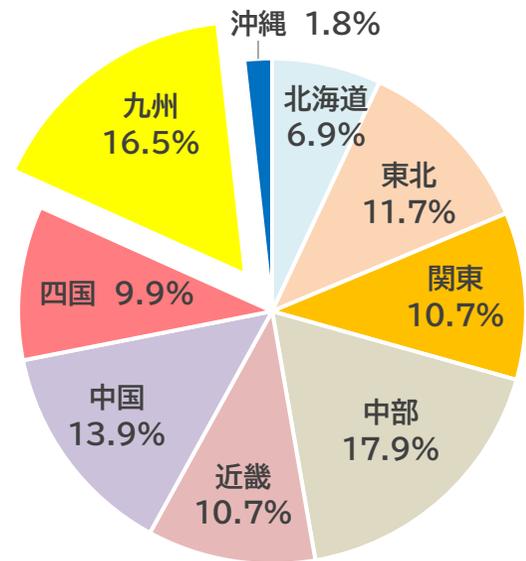
主要都市の消費者物価地域差指数(2024年)



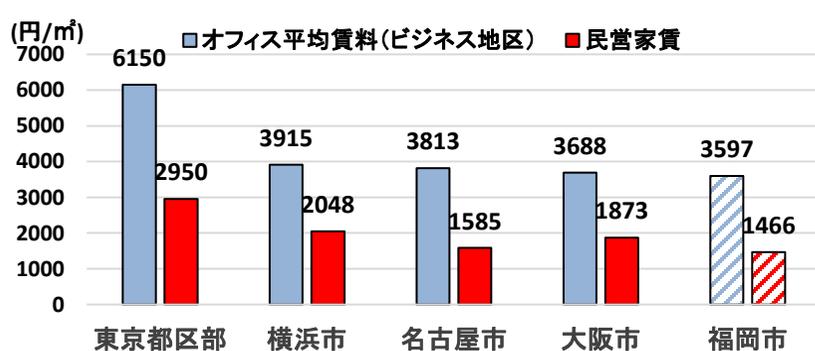
人口10万人当たり県別留学生数(2024年)



ブロック別国立高専在 student 数構成比(2024年)



主要都市のオフィスと住居賃料(2024年)



出所: 独立行政法人日本学生支援機構
「2024年度外国人留学生在籍情報調査結果」
総務省「住民基本台帳に基づく人口・人口動態
及び世帯数」令和6年1月1日現在

出所: 令和6年度学校基本調査

出所: 総務省統計局「小売物価統計調査」、三鬼商事(株)「オフィスマーケットデータ」

九州経済国際化推進機構



- 九州における国際経済交流の一元的組織として、域内の地方自治体、経済団体、民間企業等が一体となり2001年7月に設立。県・政令市、経済団体、民間企業等の35機関から構成。
- 九州と外国との産業交流や人的交流を通じた九州の活性化と自立的な発展を図るため、九州の魅力ある産業立地環境及び観光資源等を一体的に海外諸国等に広報するとともに、内外企業の誘致による産業立地や産業交流を通じたイノベーションの創出並びに調和のとれた地域振興を推進することを目的とする。

組織

会長	(一社)九州経済連合会 会長
副会長	九州商工会議所連合会 会長
会員	各県、各政令市、経済団体、 産業支援機関、金融機関ほか民間企業
支援機関	(独)中小企業基盤整備機構九州本部 (独)日本貿易振興機構(JETRO) 各県等貿易情報センター (独)国際協力機構九州国際センター
顧問	九州経済産業局長 九州運輸局長
幹事長	(一社)九州経済連合会専務理事
参与	九州経済産業局 国際部長 九州運輸局 観光部長
事務局長	(一社)九州経済連合会総務国際部担当部長
事務局	(一社)九州経済連合会/総務国際部 九州経済産業局/国際部

事業概要

1. 国際化戦略等の企画立案

ー九州全体で実施することが有効な調査・企画について検討。

2. 情報創造・発信<九州地域の情報発信>

ーウェブサイトや広報資料を通じた九州の投資環境、経済関連事業についての情報発信。

3. 産業交流<九州と海外との産業交流>

ー①アジア地域との経済産業交流事業（環黄海地域、中国、韓国、ASEAN）、②セミナー開催等による最新の海外現地情報や市場動向、支援制度の活用方法等の海外ビジネス・経済情報提供事業、③アジア地域への販路拡大や進出を支援するため、海外展示会への出展、海外向けバイヤーとの商談会など海外展開支援事業を展開。

4. 産業立地<外国企業誘致支援>

ー地域経済の活性化に効果的な外国企業誘致を推進するため、内外での企業誘致セミナーや担当者等を対象とした勉強会等を開催。

5. 人材交流<留学生との交流>

ー海外展開する九州企業と海外との架け橋となる留学生との相互理解と九州定着を促進するため、交流の場づくりや就職面談会を実施。

本資料に関する問合せ先： 九州経済国際化推進機構事務局
<E-mail> kei-info@kyushu-kei.org

九州経済産業局 国際部 経済交流促進課
<住所> 〒812-8546 福岡市博多区博多駅東2-11-1 7F
<TEL> 092-482-5426

一般社団法人九州経済連合会 総務国際部
<住所> 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 6F
<TEL> 092-761-4261

本資料の詳細版はこちら： [九州経済産業局 九州のビジネス・投資環境](#) 



九州への投資をご検討の方はこちら： [ジェトロ 対日投資・ビジネスサポートセンター \(IBSC\)](#) 

※ジェトロは、日本と諸外国の間の貿易・投資を振興するために活動する政府機関です。